



代っ子通信

令和6年6月20日

〈第15号〉

校長 平塚智康

超気持ちいい！プール開き

菖蒲湯祭りが終わり、一気に夏がやって来ました。プールの水質の調整も終わり、6月12日にプール開きをしました。連日気温30度に迫る暑い日が続いているので、プールからは子どもたちのとても気持ちよさそうな歓声（シャワーを浴びるときの悲鳴も）が聞こえてきてうれしくなります。

水泳は全身運動なので、夏の体力づくりには最適です。今の体育の指導では、ガンガンたくさん泳がせる指導ではなく、水と仲良くなって、水をこわがらずに顔をつけたり、浮かんだり、水の中で楽しく体を動かしたりすることを重視しています。それでも、水の負荷が全身にかかるので、かなりの運動量になります。子どもたちには、元気いっぱいプールでたくさん体を動かし、このあとやってくると思われる猛暑を乗り切る体力をつけてほしいと思います。



〈低学年は水中を歩く練習から〉



〈水に浮く練習～伏し浮き・けのび～〉



〈壁につかまりバタ足キックの練習〉



〈高学年はクロールの練習へ〉

6年生 古代体験学習・加賀百万石歴史探検

6月10日（月）、6年生の古代体験学習（石川県埋蔵文化財センター出前講座）が行われました。センターの学芸員の方を講師に、縄文・弥生時代の人々のくらしを学び、火起こし体験や黒曜石で紙を切る体験をしました。さすが体力のある6年生、見事にもみぎり式で火を起こせたグループもありました。初めて目にする古代の炎に感動した子どもたちからは歓声が上がっていました。また、石川県内から出土した本物の縄文・弥生土器や土偶、矢じり、勾玉、管玉などのたくさんの埋蔵文化財も見せていただきました。

そして、6月14日（金）には、社会科見学会（バス遠足）があり、金沢城・兼六園・歴史博物館と巡り、加賀百万石の歴史をフィールドワークを通して学びました。兼六園内のグループ行動では、海外からの観光客に「Where are you from?」などと日頃の英語学習の成果を生かして、英語で話しかけている子たちもいました。

6年生にとって、座学では学べない貴重な体験学習満載の1週間でした。



〈もみぎり式で古代の火起こし体験〉



〈火種にそう〜と空気を送り込み、やったー！〉



〈ふむふむ、これが石垣とお堀ね！〉



〈前田のお殿様気分でハイチーズ！〉